

当院で眼科診療を受けられた患者さま、ご家族の方へ

「臨床研究（近視から視機能障害が発生する頻度及び
リスクファクターに関する研究）」について

当院に受診しておられる患者さまの診療録（カルテ）情報を用いて、眼の病気（眼疾患）の診断や治療に関する臨床研究を共同で実施しております。この研究を実施するにあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。また、この研究を実施することによって患者さまへの新たな負担は一切ありません。

1. 研究の目的

通院いただいている患者さまの眼疾患（近視）の診断や治療経過を調査することにより、それらの疾患の病態や発症、治療と予後の関係を明らかにし、より有効で安全な治療法を見出すことを目的としています。

2. 研究の方法

1) 対象となる方について

2018年3月27日から2027年11月30日までに京都府立医科大学病院、バプテスト眼科クリニック、四条烏丸眼科小室クリニック、御池眼科池田クリニックの眼科を受診した患者さまが対象となります。

2)研究期間： 本研究の実施許可日から2027年12月31日（予定）まで

3)方法

当院眼科に通院する患者さまについて、診療録（カルテ）より以下の情報を取得し、今後のより良い治療に繋げるための解析を行います。

<用いる診療情報>

病名、年齢、検査結果(視力・視野等)、治療内容(手術、点眼の種類等)および、治療経過など

3. 個人情報の取り扱いについて

1)情報の保存

氏名、生年月日などの患者さまを特定できる情報は利用いたしません。また、得られた情報はインターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置された部屋は、第三者が立ち入ることができないように管理致します。なお、この研究で得られた情報は、この研究の研究責任者で個人情報管理者でもある京都府立医科大学 眼科学教室 講師 稗田 牧の責任の下、厳重な管理を行い、患者さまの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

2)外部への情報の提供

上述のように患者さまを特定できない形で診療情報を提供し、京都府立医大病院、バプテスト眼科クリニック、四条烏丸眼科小室クリニック、御池眼科池田クリニックと共有いたします。

3)情報の保存および二次利用について

カルテから抽出した情報は、個人情報管理者(京都府立医科大学 眼科学教室 講師 稗田 牧)の下、10年間保存後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。保存した情報を用いて別の研究を行う場合、或いは、前述の保管期間を超えて保管し新たな研究を行う際には、あらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

4. 研究組織について

研究責任者

個人情報管理者(京都府立医科大学 眼科学教室 講師 稗田 牧)

研究代表(統括)者

京都府立医科大学 眼科学教室 講師 稗田 牧

共同研究機関

バプテスト眼科クリニック：院長 山崎 俊秀

四条烏丸眼科小室クリニック：院長 小室 青

御池眼科池田クリニック：院長 池田 陽子

5. お問い合わせ先

患者さまのご希望があれば、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合は遠慮なくお申し出下さい。

また、本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方)より、臨床情報の研究目的での利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、研究対象としないので、2027年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありませんのでご安心ください。

● 担当者：京都府立医科大学：講師 稗田 牧

電話番号：075-251-5578